

評 定 書 (工法等)

申込者 朝日工業株式会社 代表取締役社長 森満 隆 様

件 名 ネジエーコングラウト継手 (USD685)

令和 7 年 9 月 17 日付けで評定の申し込みのあった本件については、当財団コンクリート構造評定委員会（委員長：林静雄）において審査の結果、評定申込事項に係る技術的基準に照らし妥当なものと評定します。

なお、本評定書の有効期間は、本評定日より令和 13 年 1 月 18 日までとします。

令和 7 年 10 月 15 日



記

1. 評定申込事項

本評定は、平成 12 年建設省告示第 1463 号「鉄筋の継手の構造方法を定める件」第 1 項ただし書きに係る評定（2025 年版建築物の構造関係技術基準解説書における A 級継手）の申し込みがなされたものである。

2. 評定の区分 更新

3. 継手の概要【鉄筋】

種類	SD490、USD590A (MSRB-0039)、USD590B (MSRB-0040)、USD685A (MSRB-0041)、USD685B (MSRB-0042)
呼び名	D19、D22、D25、D29、D32、D35、D38、D41、D51
形状	JIS G 3112 に適合する熱間圧延異形棒鋼ネジエーコン及び大臣認定品

4. 変更内容

- 1) 代表者名の変更
- 2) 準拠基準等を最新版に変更
 - ・建築物の構造関係技術基準解説書（2025）
 - ・建築工事標準仕様書・同解説 JASS5（2022）
 - ・鉄筋コンクリート造構造計算規準・同解説（2024）
 - ・鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説（2021）
- 3) 組織図の見直し

上記項目以外は既評定書（B C J 評定-RC0332-05）のとおり

5. 備考

本評定は、設計・施工・品質管理等が適切に行われることを前提に、提出された資料に基づいて行ったものであり、個々の製品の製造並びに工事等の実施過程及び実施結果の適切性は評定の範囲に含まれていない。また、本評定は申込者による自主管理方法について行われたものであり、受入に際しては、工事管（監）理者の判断による受入検査が行われることを前提としている。

以上